

令和4年度 第1回公民館等職員研修会 実施概要

【日時】 令和4年7月8日(金) 13:30~16:30

【場所】 奈良県立教育研究所 3階 教育工学室

【参加】 公民館等職員及び各市町村社会教育・生涯学習担当課職員 16名

【講師】 野中 健次氏

株式会社わけわけ 代表取締役

熊本市情報化推進アドバイザー 交野市ICT利活用アドバイザー

枚方市DXアドバイザー Google CERTIFIED Educator LEVEL2

【研修概要】

「ICTを活用した集客と発信～地域のつながりをつくるために～」

講義・実践報告

- ・社会教育法における公民館に関する規定 各地の公民館の取組
- ・先生シェアハウス「わいが舎」の紹介(野中氏運営のシェアハウス)
大学生と遊ぼう(大学生が地域の子どもたちのイベントを開催)
3つのチーム(イベントプロデュース・ステキ発信・やりたいこと応援)
教育について語り合う会(様々な業界の経営者とともに)
⇒様々な職種・年齢層の方が集う場(公民館的な場)



グループディスカッション

「公民館でイベントをする意義・目的」

- ⇒イベントを企画する際、イベントを開催すること自体が目的となり
何のために開催するのかという目的が抜けてしまうことが多い。
目的をしっかり議論することが大切。

ワークショップ

Google Forms、Googleスライド、QRコード等の作成等
ICTを活用した集客と発信



【参加者の感想】

- ・野中先生の今の仕事にける思いを知り、つながりづくりの場としての先生シェアハウスわいが舎の活動は、公民館の役割と共通するところがあり、とても素晴らしいお話を聞かせていただくことができました。
- ・Google Formsを使うことで、チラシ作成から参加名簿、アンケートの集約まで簡単にできることがわかり、大変勉強になりました。
- ・ICTについてもっと学ばないといけないと思いました。公民館を知っている人しか来ない場所にならないよう、知らない人知ってもらう機会を増やすツールとして、活用するためにどうしたらよいか検討していきたいです。